

FUREAINO MACHIZUKURI

滴翠会報

2021
月刊

3月号

第363号
平成3年1月創刊

社会福祉法人 滴翠会



明翠苑の雛飾り

ひなまつり

三月三日は「桃の節句」という事で、社会福祉法人滴翠会の各施設も「ひなまつり」行事を行いました。

施設ごとに多少の違いがありますが、二週間前より「親王飾りのひな人形」や豪華な「七段飾りのひな人形」を利用者の皆さんと飾ったり、職員で飾ったりしました。

桃の節句は、女性が主役の日ということで、男性の利用者様から「ひなまつり」の歌のプレゼントして頂き、皆さんでひな祭りを祝いました。

昼食に、ちらし寿司やお刺身などの特別メニューを召し上がり、おやつに桜餅や桜まんじゅうなども召し上がりました。皆さん「美味しい」と満足された様子でした。

寒い日が続きますが、風邪や感染症に負けずに皆さんと笑顔で春を迎えられるよう過ごして行きましょう。



滴翠苑の内裏様

●養護老人ホーム
 てき すい えん
滴翠苑だより

かすみがうら市横堀四五―一五
 TEL〇二九九―五九―三六三一

ひな祭り

三月三日は桃の節句です。集会室にひな人形と桃の花が飾られ、ひな祭りを行いました。

最初にひなまつりの歌を歌ってひなまつりの始まりです。ほんのりピンクの桜餅と甘酒を頂きました。

余興は男性利用者の歌のプレゼントです。本日は女性が主役の日、お祝の日ということで男性利用者から十八番の歌を披露され、ひな祭りをお祝いして下さいました。

昼食は、彩り豊かなちらし寿司でした。美味しいと好評でした。最後に女性利用者の皆さんで記念撮影し、ひな祭りは終了しました。

桃の節句も終わり芽吹き季節が訪れます。体調を崩しやすい時期でもありますので、利用者の体調管理に気を配っていききたいと思います。

防災を考える日

二〇一一年三月十一日に東日本を襲った大震災から十年が経過しましたが、まだ傷跡が残っている地区もあります。滴翠苑はあの惨事を忘れないために三月十一日を「防災を考える日」として防災について考えます。

大地震が発生した設定で避難訓練を行い利用者は防災頭巾、マスク、懐中電灯を装備し避難を行い、職員は避難口の確保、ガスの遮断、避難誘導、人員と被災状況の確認を行いました。

その後、防災倉庫の備蓄品と非常食、施設内の防災設備、発電機の実操作方法を確認しました。昼食は非常食を食べると共に作り方も学びました。

二月にも大きな地震があり、いつまた大きな地震が来るか分かりませんが、危機管理の意識を持って利用者の安全な生活を守りたいと思います。



荏原さんと文化刺繍

文化刺繍

荏原 富美子

文化刺繍を始めて約十八年になります。元々慈翠館に暮らしていた時にクラブ活動で刺し子をやっていたのですが、もっと違う事にも挑戦してみたいと思って文化刺繍をやってみたのがきっかけです。

文化刺繍は細かい作業なので大変なこともあります。やってみると面白くて毎年文化祭に向けて作品を作っているのが楽しみになりました。集中していると思うがスッキリします。特に去年はなかなかお出掛けもできなかったのです。そういったストレスがなくなっただけよかったです。

四月くらいから今年の文化祭に向けて作品に取り組んでいきます。文化祭に間に合うようにしっかりと頑張ってください！

今年度を振り返って

月日が経つのは早く令和二年度も終わり新年度を迎えます。令和二年度を振り返ると激動の一年でした。新型コロナウイルスが猛威を振る生活様式が一変しました。

滴翠苑でも施設の設備を整え感染対策の強化を行いました。外出行事など自粛、ご家族様には面会等をご遠慮頂き、利用者及びご家族の皆様には、大変ご不便をおかけしました。まだまだ新型コロナウイルスが猛威を振るっており、引き続きご対応の程お願い申し上げます。

✿3月の行事

ひな祭り	3月3日
防災を考える日	3月11日
彼岸法要	3月22日
総合健康診断	3月26日



雛飾り準備

●救護施設
慈翠館だより

石岡市半ノ木一―四六一
TEL〇二九九―二四―二八七一

桃の節句

三月三日は雛祭りです。慈翠館でも雛祭りの日に合わせて、お雛様がホールに飾られます。毎年みどり会役員八名の方に協力して頂き、飾りつけを行います。

毎年飾ってはいますが、箱を一つ一つ開けるたびに「優しく出してね」や「これはどこに飾るの?」などと皆さんで協力しながら飾りつけを行いました。ホールで見えていた方からもアドバイスを受けながら、七段の立派な雛飾りになりました。完成までに時間はかかりましたが、終わると皆さんほっとした様子でした。

昼食では、ちらし寿司とデザートに桜餅が出されて、皆さん「美味しかった」と大満足でした。

桃の節句おめでとございます。皆さんが健康に過ごせますように。

非常食の日

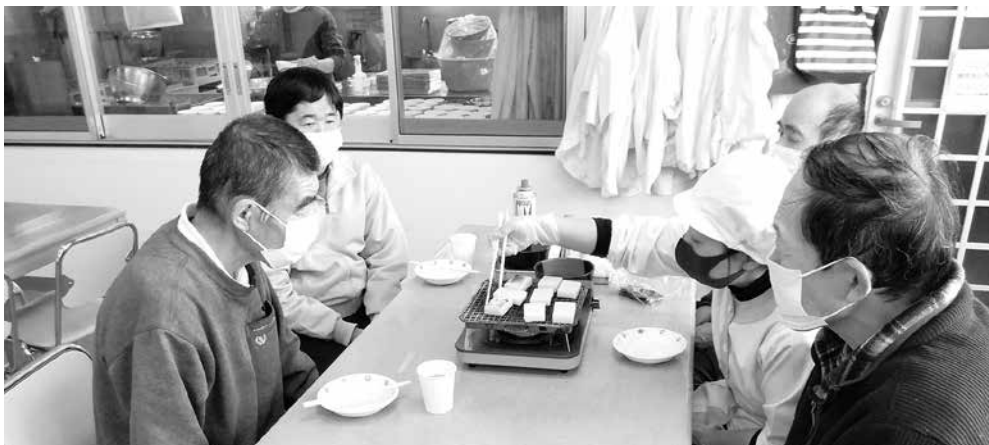
二月十二日、災害時の訓練として非常食を使って昼食を提供しました。

実際に災害が発生した事を想定して、まずは防災倉庫から非常食や使い捨ての器を持ち出し調理を行いました。

昼食のメニューは、まぜごはん・けんちん汁・ヨーグルトで、ヨーグルト以外は非常食です。いつも食べている量よりは少なかったですが、利用者の皆さんは日頃提供されている食事のありがたみや、災害時の危機感を感じながら食べて頂けたと思います。

非常食は調理職員と防災係の処遇職員が協力して作りました。まぜごはんはお湯を注ぐ担当、具材をかき混ぜる担当などと役割分担をして慣れない作業も落ち着いて出来ました。

これからも災害に対する意識を高く持って生活して参ります。



焼 き 餅

焼き餅

毎年二月に各ブロックごとの四回に分けて焼き餅を行いました。食堂にてカセットコンロに網を乗せてお餅を焼きます。いい匂いに誘われて、食堂を覗きに来る方がいらっしやいました。

昨年は「あんこ」のお餅でしたが、皆さんやっぱり「きな粉」のお餅が良いという声が多く、一人二個ずつ「きなこ餅」と「海苔醤油」の二種類になりました。お正月以来のお餅という事で、みなさん待ち遠しくなってお餅を焼いている間も「もう焼けた？」や「早く食べたいな」と話しながら待っていました。

お餅が食べられない方はお汁粉が出されました。皆さん「おいしかった！」「やっぱりきな粉だね」「お餅が食べられなくて残念だったけど、お汁粉も美味しかった」との声が聞かれました。

誕生日

二月・三月お誕生日を迎えました十名の利用者様の誕生会を開催しました。式典ではお誕生日の皆さんに職員よりお祝いのメッセージが送られ、大きな拍手が会場に響き渡りました。

会食では、赤飯・お刺身・茄子の生姜酢和え・シヨートケーキと豪華なメニューに「刺身が美味しかった」「シヨートケーキまた食べたいね」という声が聞かれました。二部では、毎回カラオケ大会が開催されますが、コロナウィルスの影響で中止となり残念です。誕生者の皆さんおめでとうございませう。コロナに負けず健康で、一年を過ぎして下さい。

✳️3月の行事

彼岸法要
年度末作業発表会

3月22日
3月30日



白寿のお祝い

●特別養護老人ホーム
 明翠苑だより

石岡市半ノ木一―四八―一―
 TEL 〇二九九―二三―九六二〇

百歳の祝い

明翠苑の最長老の櫻井様は、今年の一月にめでたく百歳を迎えられ、総理大臣・県知事・市長の表彰状と記念品が届きました。

明翠苑でもおめでたいことなので皆さんでお祝い会をしました。

昼食は、赤飯とお刺身の特別メニューを召し上がって頂きました。

午後より、食堂にて施設長より各表彰状と記念品をお渡ししました。

また、明翠苑より膝掛けがプレゼントされ、万寿会より花束とゼリーとプリンをお渡しし、調理より特製のケーキを召し上がって頂きました。ご本人「ありがとうございます」とはつきり笑顔で答えられていました。

櫻井様はいつも職員たちに「ありがとうね」とお声を掛けてくださいます。これからも元気に過ごしていただけるよう職員一同支援してまいります。誠にありがとうございます。

座談会

施設では、毎月一日に座談会を実施し今月の予定・行事などをお話したり皆さんの要望などを聞いています。

同時に二ヶ月に一回誕生会を実施しています。

誕生会は、「おめでとうございます」と皆さんと一緒にお祝いします。今年は帽子をプレゼントしました。皆さんとても喜ばれて着ています。

感染症

三月一日現在、明翠苑に入所されている方で新型コロナウイルス・インフルエンザ・ノロウイルスの感染者は確認されていません。皆様のご協力ありがとうございます。今後もより一層気を引き締めてまいります。

ふあみり一通信

2月の出来事

2月1日「座談会」は、感染症対策の為、苑内放送で今月の予定などを皆さんにお伝えしました。施設長からは、風邪などをひかないように元気にお過ごし下さいとお話がありました。

2月2日「節分」行事を行いました。年男・年女の職員が各グループを回って頂き、豆まきを行いました。又、おやつにまんじゅうと福茶を召し上がって頂きました。

2月10日「介護用品点検清掃」を行いました。利用者様が普段使用している、車椅子や電動ベッドがしっかりと作動するかなど隔々まで点検しました。

2月25日「図上訓練」を行いました。今回は、竜巻の対応について防災担当者から教わり職員皆で出来るよう訓練しました。

2月27日 ふらんす亭食事を開き、親子丼セット、味噌ラーメンセット、パングラタンセットの中から好みの物を選んでもらい、召し上がって頂きました。

明翠苑ニュース

(2月分)

面会	0件	延0名来苑
外出	0件	外泊0件
ショートステイ	1名	延4日利用

明翠苑の「日常あ・れ・こ・れ」

総合定期健康診断

今回は、「総合定期健康診断」について紹介したいと思います。

明翠苑では、利用者の体調によってその都度医療機関へ受診にいきますが、年に一度利用者職員全員を対象とした「総合定期健康診断」を5月に行っています。

健診を専門とする健診機関の方が検査機材を持ち込み、準備が整いしだい健診が始まります。利用者の検査内容は、血液、尿、心電図、胸部レントゲンです。特に、胸部レントゲン撮影は、寝たきりの利用者でもベッド上で撮影することが出来るので、利用者の負担も軽減されます。

尿検査で、オムツを使用している利用者の尿を採取する時はオムツ交換の際にガーゼを入れて次のオムツ交換の際取り出すという方法で行っております。便が付着してしまった場合は再度ガーゼを入れて採取します。

また全職員も血液、尿、胸部レントゲン検査、ドクターによる問診を実施します。健診結果は1ヶ月ほど届きます。定期健診によって思わぬ異常が見つかることもありますので、異常のある場合はご家族様に連絡をし、結果をお伝えしています。そして速やかに病院での精密検査などの対応をしています。



節 分

華翠会館だより

●デイサービスセンター

石岡市半ノ木一四八〇
TEL 〇二九九―二三―八二〇〇

利用者数 10名(男1名 女9名)
レクリエーション 節分

今日は節分です。124年ぶりに2月2日に節分になったそうです。職員が鬼になり、お手玉を豆の代わりにし、「福は内、鬼は外」と大きな声で豆まきを行いました。豆まきの最後には、福茶を召し上がりました。

デイサービス日誌

2月2日(火)

利用者数 11名(男3名 女8名)
工 作 「牛」

今日は、工作で今年の干支の「牛」を作りました。ペットボトルのキャップにピンポン玉を付けて、フェルトを牛の耳や模様・目・鼻に切り、それぞれボンドで貼っていきました。皆さん可愛い牛の置物が出来上がりました。

デイサービス日誌

2月15日(月)

翠 進 会

社会福祉法人滴翠会 退職職員後援会

滴翠会を退職された皆様の親睦と互助を進めます。

明翠苑居宅介護 支援センターだより

石岡市半ノ木一―四八―一―
TEL〇二九九―二三―九六三―四

「人と人との繋がり」

今回は、なじみの関係性を大切にしながら日々ご入居者様の*ところとからだに寄り添い続ける職員さん達の活躍について綴っていきます。

そこは、介護保険上の施設サービス。*地域密着型介護老人福祉施設といます。お部屋の数は二十部屋。ご入居様は、市内で生活されてきた方達。陽当たりのいいお部屋から外を眺めると、万葉集にも詠われた名峰筑波山や、初夏には、その瑞々しい果汁で喉の渴きを潤す梨の果樹園等が広がるのどかな場所にあります。そして職員さん達が心掛けていることは、「ユニットケア」。つまり一人ひとりの個性や希望、これ

までの生活を共有しそれにできるだけ寄り添うということ。また、ご入居様が二十名と介護施設としては小規模、ご利用者様と職員さんの距離が近いのも特徴のひとつです。「〇〇さん、今日は、元気ないね。どうしたの。」「〇〇さんは、昨日と比べてちよつと浮腫みがあります。看護師さん診てもらえますか。」「そういえば、昨日娘さんが、お菓子を持ってきてくれたんです。食べますか。」「今日は、好きな歌手のテレビがあります。予約しておきますか。」等、一人々々の日々の体調の変化や、好みを全職員さんが共有し、日々、人と人との繋がりを大切にされています。これは小規模だからできること。ひとりひとりの職員さんの「心が美しいから」成せる業。*自分の心と体を削りながら、ご利用者様ひとり一人に寄り添い、傍から(はたから)見るともう十分過ぎる程ケアを行っているのにも関わらず、何か他にも人の為にできることがあるはずだと思ひ悩

み、時には人知れず涙を流す心優しき人達の集団。そんな素敵な人達のいる施設。

今後は、介護現場においても、ITやAIといった先進的技術が導入される色々なものが加速度的に変化していくでしょう。でも変えてはいけないものがある。*人と人との繋がりの中で生活してきた世代の人達(入居者様)が望むもの。それはこの職員さん達もたらず、優しい声・両手の温もり・ひとを憂いる人間らしさ。*人(入居者様)と人(職員さん)にしか表現できない美しさ・愛おしさ。

*あたたかな春風に、それぞれの美しさを持つ十二本の翠の花が揺れる。*その優しい思いが、今日もその人にその家族に生きる勇気を与えています。本当に、ほんとうにありがとうございます。

ケアマネジャー

岡野 貴



GREEN*FLOWERS*
SINCE 2006
THE HEARTFUL CARE TEAM

私のMENU

(1人分 180kcal 塩分2g)

☆新玉ねぎのオニオングラタンスープ

春先に出回る新玉ねぎは、辛みが少なく甘く、水分量も多く身もやわらかいので生食するのもおすすめです。

●材料 (2人分)

新玉ねぎ 1個 / バター 10g / コンソメ 小さじ1
 塩、こしょう 少々 / 食パン ½枚 / チーズ 20g
 パセリ (あれば) 少々

●作り方

- ① 玉ねぎを縦半分に切り、薄くスライスする。
- ② 鍋にバターを溶かし、玉ねぎが薄茶色に色が付くまで炒める。
- ③ ②に水を入れ沸騰させ、コンソメ、塩、胡椒を加えて味を調える。
- ④ 耐熱皿にスープ、半分にした食パン、チーズの順に盛り付ける。
- ⑤ オーブントースターでチーズが溶けるまで加熱し、パセリを振りかけて完成。

慈翠館 栄養士 廣瀬 聡子

今月のことば 67

おちぶれて袖そでになみだのかかるとき
 人の心のおくぞ知らるる

ご利用をお待ちしています

養護老人ホーム	滴	翠	苑
救護施設	慈	翠	館
特別養護老人ホーム	明	翠	苑
ユニット型特別養護老人ホーム	明	翠	苑
ショートステイ施設	明	翠	苑
独立型デイサービスセンター	華	翠	会
明翠苑居宅介護支援センター	華	翠	会

職員募集中 詳しくはホームページ又は施設へご連絡下さい

医療法人 高木 医院
 宗教法人 時宗 華園 寺
 社会福祉法人 滴翠会 退職職員後援会 翠進会

